

講義名	課題演習(流通・マーケティング)			授業形態	
担当教員	秦 洋二	開講期・曜日・時限	前期 火曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

主題と概要

本演習では修士論文の作成を視野に入れて、受講者が各自の研究テーマを選定し、文献レビューを行う。毎回、数名の受講者がプレゼンテーションを行い、その内容を元に議論を行う。

到達目標

修士論文のテーマを決定するために、自身の研究関心を深化させる。関連する先行研究を渉猟し、自身の研究テーマの周辺でどのような議論が行われているかを理解する。

提出課題

発表者はレジュメを作成し、全員に配布する。
毎回小レポートを提出する

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

講義中に適宜解説を行う。

評価の基準

- ・授業中のプレゼンテーション (50%)
- ・小レポート (50%)

履修にあたっての注意・助言他

- ・大学院生としての自覚を持ち、研究活動に邁進してください。
- ・お互いに成長できるよう、積極的に意見を交換しましょう。

教科書	・マーケティングの教科書。	ハーバードビジネスレビュー編集部隊編	ダイヤモンド社	1800	9784478104408
-----	---------------	--------------------	---------	------	---------------

参考文献

その他

参考文献は講義中に適宜指示する。

授業計画

- ガイダンス
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)
- テキスト内容の発表と議論
事前学習：講義内容に関連する文献収集と精読 (2時間)
事後学習：講義内容の復習と文献収集 (2時間)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義は、特に本学ディプロマポリシーにある「論理的思考力を持った人材育成」に資することを念頭において講義を構成している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

学生同士の積極的な討議によって講義を進める。

実務経験の有無及び活用

備考
